

次川島町総合振興計画 基本構想(一部改訂)・後期基本計画 第

川島町人口ビジョン 川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略



||島町人口ビジョン及び||島町まち・ひと・しごと創生総合戦略と整合性を図りつつ、基本構 総合振興計画は、将来像の実現に向けて、社会経済情勢の変化に対応した計画とするため、 想の一部を改訂し、後期基本計画を策定します。

総合振興計画の構成と期間

まちびくりの基本方針、将来人口、土地利用構想、施策の大綱 平成23(2011)年度~平成32(2020)年度の10年間

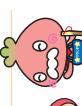
リーディングプロジェクト、分野ごとの施策の具体的内容

平成28(2016)年度~平成32(2020)年度の5年間 年度ごとの事務事業の内容、概算事業費

3年間(毎年度ローリング方式で見直し)





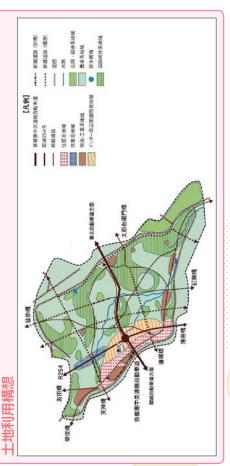


基本理念

まちの資源と都市近郊を活かした、人でにぎわうまちづくり II まちが人を育み、人がまちを育む活力と協働のまちづくり I 人・自然・景観を大切にした魅力あふれるまちづくり

住む人に快適を 訪れる人に活力を 笑顔で人がつながるまち かわじま





- 少子高齢化を背景とした全国的な人口減少の中、本町でも基本構 想(平成23年策定時)の見通しよりも早く人口減少が進んでいます。
- 川島町人口ビジョン(平成27年10月策定)に合わせて、5年後の 平成32(2020)年の目標人口を新たに20,176人とします。



構想策定時と後期基本計画の目標人口

平成27(2015)年 平成32(2020)年 目標人口	31,730人(目標) 21,500人	
	構想策定時の目標人口	

新たな目標人口 (後期基本計画)

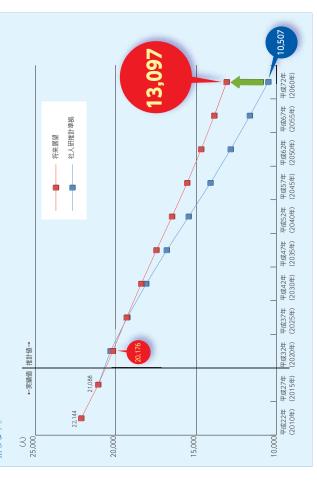
21,088人(実績)

20,176人

*平成27年実績は住民基本台帳10月1日現在

川鳥町の人口は、国立社会保障・人口問題研究所(社人研)の推計では、平成72年には10,507人まで減少するとされる中、まちの魅力を高め、人口減少に歯止めをかける取組みをすることにより、平成72年時点で約13,000人を目指します。

参考/川島町人口ビジョンの将来展望



後期基本計画リーディングプロジェク ト(まち・ひと・しごと創生総合戦略

- 平成27年10月に[川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、人口減少対策に取り組んでいます。
- 後期基本計画においても人口減少対策を最重要課題として取り組むため、 [川島町まち・ひと・しごと創

基本目標1 若い世代が魅力を感じる子育て支援の充実

●基本的な方向

出生率低下を改善し、未婚化や晩婚化の流れを止めるために、若い男女が出会う機会の拡充

また、結婚から妊娠・出産・子育てまでの切れ目のないライフステージに応じた一貫した支援 を行う新たな子育て支援拠点と体制の構築、子どもの遊び場の整備、子育て世帯への経済支援 の拡充、若い世代が定住を選ぶための住宅支援を推進します。

さらに、子どもの健やかな成長を支えるための教育環境として、きめ細かい指導を行う教育 を推進し、本町独自の「川島方式子ども学習支援システム」を構築し、学力向上を図ります。

●数値目標

現状	0.80 (平成 25 年度)	
指標	合計特殊出生率	

(平成31年度)

基本目標2 地域産業の活性化と雇用の創出

●基本的な方向

||島インターチェンジ南側地区の開発を進め、雇用力の高い企業や本社機能・事務所機能を含め た企業集積を積極的に展開し、川島インター産業団地の拡充を図ります。町内への就職や転職 圏央道川島インターチェンジによる立地優位性を活かし、周辺環境との調和を図りながら、 を希望する人に多様で魅力ある就業機会を提供し、定住促進と転入増加につなげます。

農業の成長産業化に向けて、新たな体制の構築と6次産業化を中心に特産品・農産物 等のブランド力向上を強力に進め、地産地消と地産外商の両方を目指します。さらに、 都市近郊の豊かな田園環境を守る農地の集積と、町内外の潜在的な就農者を積極的に **掘り起こし、農業の持つ多面的な魅力を駆使した[魅力ある農業]の創出を目指します。**

●数値目標

現状	9,528 人 (平成 24 年度)	1人 (平成 26 年度)
指標	(平著者数 (平成 24 年度)	新規就農者数



9,800 人 (平成 31 年度) (平成31年度)

生総合戦略」を後期基本計画のリーディングプロジェクトに位置づけます。

安心して健やかに暮のせる地域少く、 子どもからお年寄りまでふれあい、 基本回標3

若い世代に選ばれる環境づくりが重要となっている本町において、高齢化の影響を勘案し、 地区内で多くの世代がふれあい、町民同士のつながりをさらに強める地域の集まりの場(サロン) を整備します。町民の健康寿命の延伸と地域コミュニティの活性化につなげま、

また、安心した地域づくりに向けた地域防災力の向上とともに、生活の足となる新たな交通 システムの導入を図ることを通じて、いつまでも暮らし続けることのできる安心と利便性を兼 ね備えた地域社会を形成します。

数值目

指標	現状
町民の健康寿命	男性 16.94年
埼玉県の基準:65歳に達した県民	女性 19.68年
ヴ要介護 2 以上になるまでの期間)	(平成24年度)



男女とも1年以上向上 (平成31年度)

基本目標4 人を呼び込む観光・交流の活性化

●基本的な方向

マスコットキャラクター(かわべえ、かわみん)の活用と多様な情報発信を行い、町内外への 積極的なタウンプロモーションによって川島町の魅力をPRしていきます。 新しい人の流れの創出に向けて、首都圏中央連絡自動車道による広域アクセスの良さ、川越 市に隣接するという立地を活かし、新たな観光資源としてツーリズム(体験型)観光と地域発信 型(着地型)イベントを積極的に展開します。

●数値目標

部沿	約 60,000 人 (平成 26 年度)
非理	観光・交流人口



100,000 人 (平成 31 年度)

ニィングプロジェクト
存米図



推進施策	結婚から子育てまで親子 やさしい環境の充実		子育てに切れ目のない 支援の充実
基本目標	其水日連1	制に	[

地域産業の活性化と雇用の創出 従業者数 9,800人 新規就農者数 延べ20人 基本目標2 [数値目標]

安心して確やかに暮らせる地域づくり 町民の健康寿命 男女とも1年以上向上 子どもからお年寄りまでふれあい、 [数値目標]

基本目標4

人を呼び込む観光・交流の活性化 [数值目標] 観光·交流人口 100,000人

川島町の未来を担う 教育の充実

次代を支える力を育てる教育の充実

若者や子育て世代への住宅支援

子育てにやさしい経済支援

雇用創出につながる 企業誘致の推進

企業集積拠点の拡充

農業の活性化と担い手の 確保

特産品・農産物等のブランド力の向上

農地集積の体制構築と若い後継者 の確保

子どもからお年寄りまで 地域でふれあう機会の拡充

[小さな拠点]の創出と健康づくり の支援

交通弱者に対する支援

誰もが安心して暮らせる 地域づくり

町民・地域・関係機関と連携した 安全と安心の地域づくり

川島町の魅力発信と 認知度向上

積極的なタウンプロモーションの展開

新たな観光資源の発掘と 交流の創出

ツーリズム&地域発信型観光•交流 の推進

	婚姻
用な受り組み	1)結婚支援事業

23	(2) オリジナル婚姻届・オリジナル出生届の作成	酯 a 在 a 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
@460C	3) 子育で支援拠点施設整備 / 川島板ネウボラの実施 (4) 産前産後子育で支援ヘルパーの整備 ラカが最極限セレービス事業 (6) 中成の茶公園あから中たの野がは機能性サービス事業 (6) 中成の茶公園あから中たの野が「実事業 (5) 中の高いのは「豊久」 - 一本が370m 上の400m によって、一本が370m によって、「カース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファ	子育で支援拠点利用者数・
0	以味夜汽車/フノナ台県児 	→ 付づ歩減型(以) → 数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

…………10%增加

(4) 庭別を発す首(女孩ヘルパーの整備 (5) 予防接種情報提供サービス事業 (6) 平成の森公園あかりゃんの駅が実事業 (7) 子どもの遊び場整備事業
--

子どもを安心して生み育てるため の体制整備

出会いから結婚への一層の支援

不妊治療費助成件数.	第3子以降の出生数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
(8) 放課後児童クラブ学習環境整備事業(9) 不妊治療費助成事業	(10)川島町第3子以降私立幼稚園保育料無料化事業 (11)入園税い金事業 (12)新たな奨学金制度の創設

子育て世帯の住宅リフ国定資産税の課税免除
(13) 調整区域の開発基準の見直し (14) 子育て世帯への住宅リフォーム補助事業 (15) 固定資産税の課税免除

7.3 一 7.4 元 9.4 元

……10%增加

学力向上(埼玉県学力・学習状況調査	
(16) きめ細かい教育の推進 (17) 学校規模の適正化の推進 (18) 川島方式子ども学習支援システムの構築	

企業誘致数,	
(19)川島インターチェンジ南側地区開発事業 (20)企業誘致環境整備事業 (21)ふれあいパークの整備	

……累計7件

新規プランド品開発数・・・・・・・1品目 「かわじま朝市」開催回数・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	
(22) 町特産品のプランド化事業(23) 「かわじま朝市」の拡充	

農業公社設立30か所 農地集積か所(50アール以上の区画部)30か所 人・農地プラン新規作成り所数3か所	
(24) 農地集積事業 (25) 新規就農者、営農者への総合支援 (26) 農業プロジェクト	

	主防災金の設立
	自主防災会の設立・・・・・・・・
(30) 買い物文法事業	(31) 地域防災力向上事業(32) 災害対応力向上事業(32) 災害対応力向上事業(33) 子どもの通学安全確保事業
	T

ゆるきゃらグランプリ順位 (1800位中)・・・・・・・・100位以	(36) マスコットキャラクターP R事業	
公	(35) 公衆無線 LAN「Wi-Fi」の整備事業	
町公式ホームページアクセス数•··············年間207	(34) ホームページタウンプロモーション事業	

万件以上

	(3/) 囚 製 親 光 周 遊 ルートの 形 取	
	(38) 観光マップ作成事業	
	(39) 平成の森公園観光化事業	観光農園来園
Г	(40) 観光おもてなし事業	観光農園拠点
	(41) 観光農園推進事業	
	(42) ふれあいパークの整備(再掲)	

-----年間2,000人 -----1か所





、ひとりが安心して元気に暮らせるまちづくり(保健・医療・福祉)

健康づくりの推進 福祉社会の形成 児童福祉・子育て支援の充実 障がい者福祉の充実

高齢者福祉の充実 青少年の健全育成 社会保障の充実



美しい景観・自然が守られるまちづくり[自然環境・生活環境]

循環型社会の形成 ごみ処理の充実

公園・緑地の整備 河川の整備



自然と調和を保ち快適に定住できるまちづくり[都市基盤・土地利用]

秩序ある土地利用 市街地の整備 住宅・住環境の整備 上水道の整備・充実

生活排水・雨水処理の充実 道路の整備 公共交通機関の充実



活力ある産業のまちづくり[農業・商業・工業・観光]

新しい産業の振興 農業振興と農地保全 商業の振興

工業の振興 観光の振興 労働環境の改善





自己実現を支援する生涯学習のまちづくり[生涯学習・教育]

生涯学習まちづくりの推進 社会教育の充実 学校教育の充実

スポーツ・レクリエーションの充実 芸術・文化の振興 国際化の推進



町民との協働でつくりあげる支え合いのまちづくり「自治・コミュニティ」

自治・コミュニティの振興 男女共同参画社会の形成 人権の尊重

交通安全の推進 消防・防災体制の充実 消費者保護



町民に開かれた計画的なまちづくり(行財政運営)

情報公開の推進 行政運営の推進 財政運営の充実 電子自治体の推進 地方分権・関係市町との連携の推進

発 行:川島町 政策推進課 平成28年3月 T E L: 049-299-1752 F A X: 049-297-6058 E-mail: seisaku@town.kawajima.saitama.jp

表紙撮影(役場庁舎)増田彰久